

アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

修理のご依頼は、取扱店、販売店またはグローエジャパンサービス課に修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

<修理料金は>

- 技術料+出張料+部品代で構成されています。

技術料	… 診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検作業にかかる費用
出張料	… 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用
部品代	… 修理に使用した部品代

<修理の依頼に際し連絡していただきたい内容>

1. 品番 (商品名)

水栓の品番をご確認ください。

水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。

(シールの貼付位置は「各部の名称でご確認ください」)

2. ご住所、ご氏名、お電話番号 3. お取付日 (ご使用期間)
4. 故障内容、異常の状況 5. 訪問日

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエジャパン株式会社サービス課

03-3298-9683 受付時間 平日9:30~17:30 (受付・お問い合わせ)
平日夜間・土・日・祝日24時間 (受付のみ)

§ 保証書 §

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。下記の保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。
※取り付け日・取扱店の欄に記載の無い場合は、無効になります。

無料修理規定 (保証規定)

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で保証期間内に故障した場合、無償修理致します。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご移居・ご贈答品などで、本書を記載の取扱店に修理をご依頼できない場合、当社サービス課にご相談ください。
4. 保証期間内でも以下の場合、有償修理とさせていただきます。
 - (1) 使用・維持保管上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (2) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (3) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (5) 消耗部品の劣化に伴う故障の損傷
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 本書に取付日・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

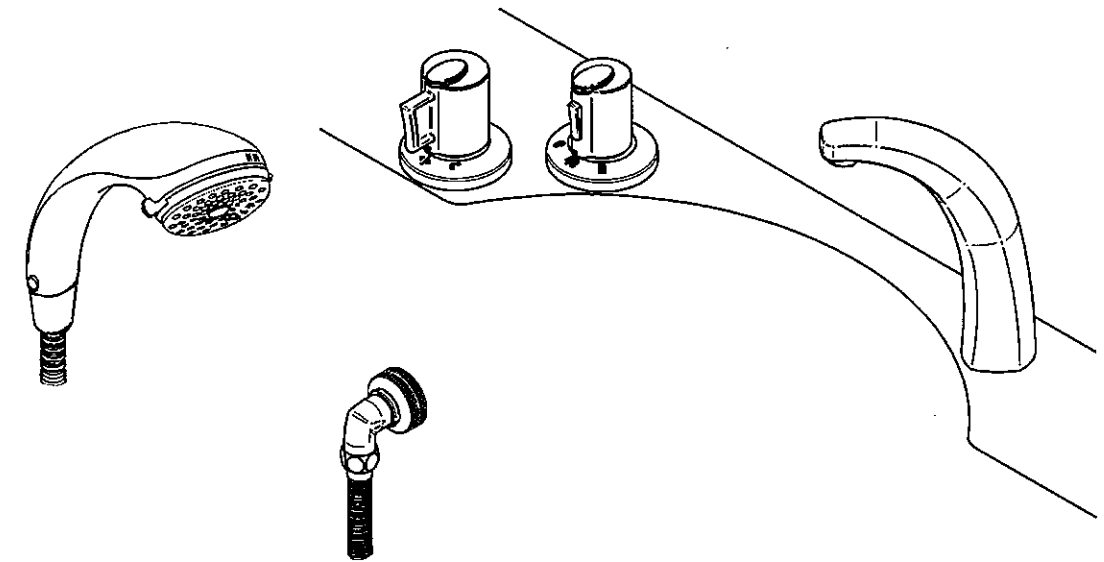
保証期間	: 取付日より2年	取扱店 (店名・住所・TEL)
取付日	: 年 月 日	

グローエジャパン株式会社

本社 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 東京流通センタービル
TEL 03-3298-9683 FAX 03-3767-3811
大阪営業所 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-2 四ツ橋新興産ビル
TEL 06-6533-3015 FAX 06-6533-3460

GROHEJAPAN ホームページ
<http://www.grohe.co.jp>

- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書と施工説明書は必ず保管してください。



安全上のご注意

- ここに示した **△注意** は、状況によって重大な結果 (傷害・損害) に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

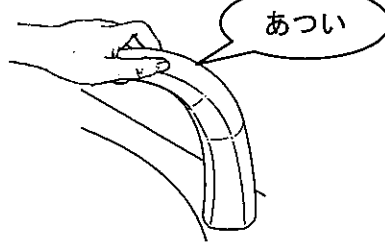
この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
この絵表示は、「接触禁止」の内容です。	この絵表示は、「分解禁止」の内容です。

△注意

<p>禁止</p> <p>器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。また、小さいお子様だけの使用は避けてください。</p> <p>ぐいっ</p> <p>器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>分解禁止</p> <p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。</p> <p>器具が破損し、やけど、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>シャワーヘッドの取扱いには充分ご注意ください。</p> <p>ガシャン</p> <p>落としたり、ぶついたりすると破損の原因になります。</p>
---	--	--

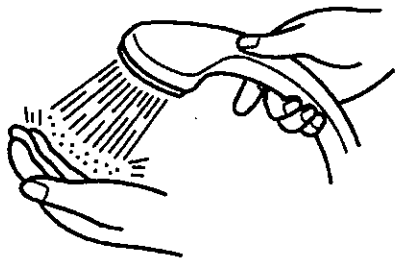
⚠️注意

接触禁止
高温の湯をお使いのときは吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。



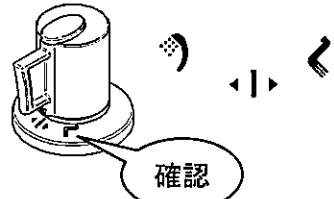
やけどするおそれがあります。

! シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうか確かめてください。



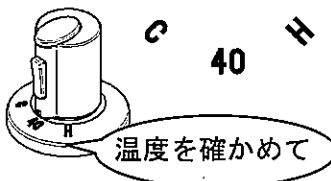
高温の湯が出てやけどするおそれがあります。

! お使いになる前に、吐水口側かシャワー側かを吐水切換ハンドルで確認してから湯をお使いください。



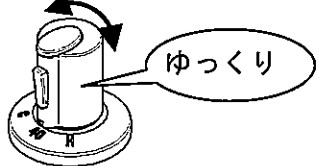
吐水口吐出とシャワー吐出を間違えるとやけどするおそれがあります。

! 温度調整ハンドルの表示を確かめた後、吐出してください。



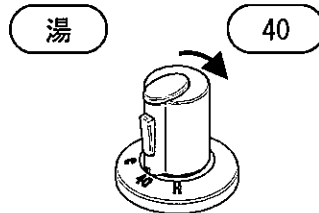
高温の湯が出てやけどするおそれがあります。

! 温度調整ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ハンドルはゆっくり回してください。



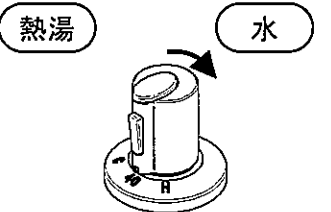
やけどするおそれがあります。

! 必ず温度調整ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。



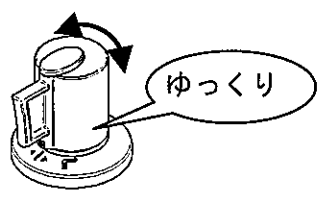
高温の湯が出てやけどするおそれがあります。

! 高温の湯をお使いの後には、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してから止水してください。



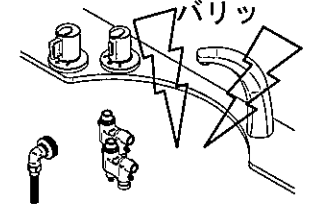
次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどするおそれがあります。

! 吐水切換ハンドル操作の急停止は、配管からの漏水を起すことがありますので、ゆっくり操作してください。



漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

! 凍結が予想される際は、水抜き方法に従って配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。



凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

やけど、漏水をした場合の処置

やけど やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。

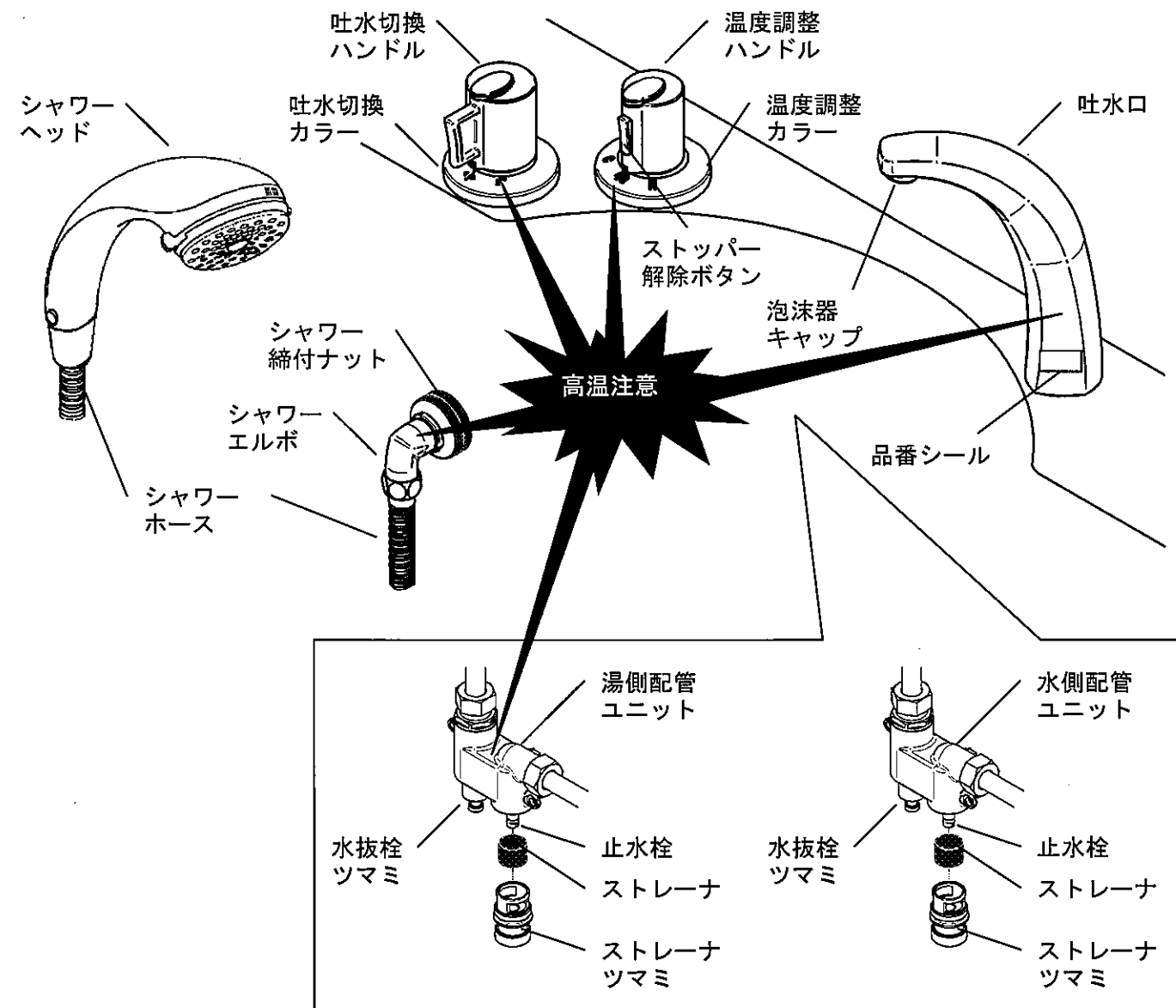
漏水 漏水した場合は、元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

ご使用の前に

給湯機の使用上のご注意

- 吐水切換ハンドルは、全開で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。
- 給水圧力は給湯圧力より高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯機の給湯温度は、器具から吐出する温度より10℃以上高くしてください。

各部の名称



ご使用方法

温度調整方法

吐温度調整ハンドルの表示ポイントをお好みの温度に合わせます。

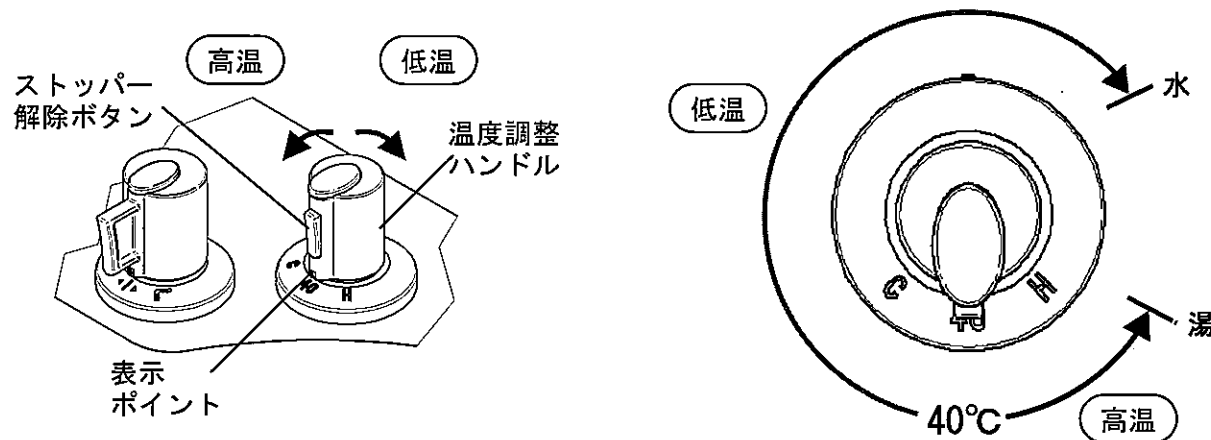
目盛40を目安にしてください。

目盛40を過ぎると、ストッパーがかかります。

それ以上の高温を出すときには、ストッパー解除ボタンを押しながら回してください。

高温を使用後は目盛を40以下に戻してください。

- 「注意」◎ 目盛は、温度を保証するものではありません。目安としてご使用してください。
 ◎ 温度調整ハンドルのズレを直すには、温度調整ハンドルの設定方法を参照してください。
 ◎ 温度の調整は低温から高温まで下右図の範囲で調整が可能です。ご使用時適温に合わせてご使用ください。



吐水切換

吐水切換ハンドルの表示ポイント

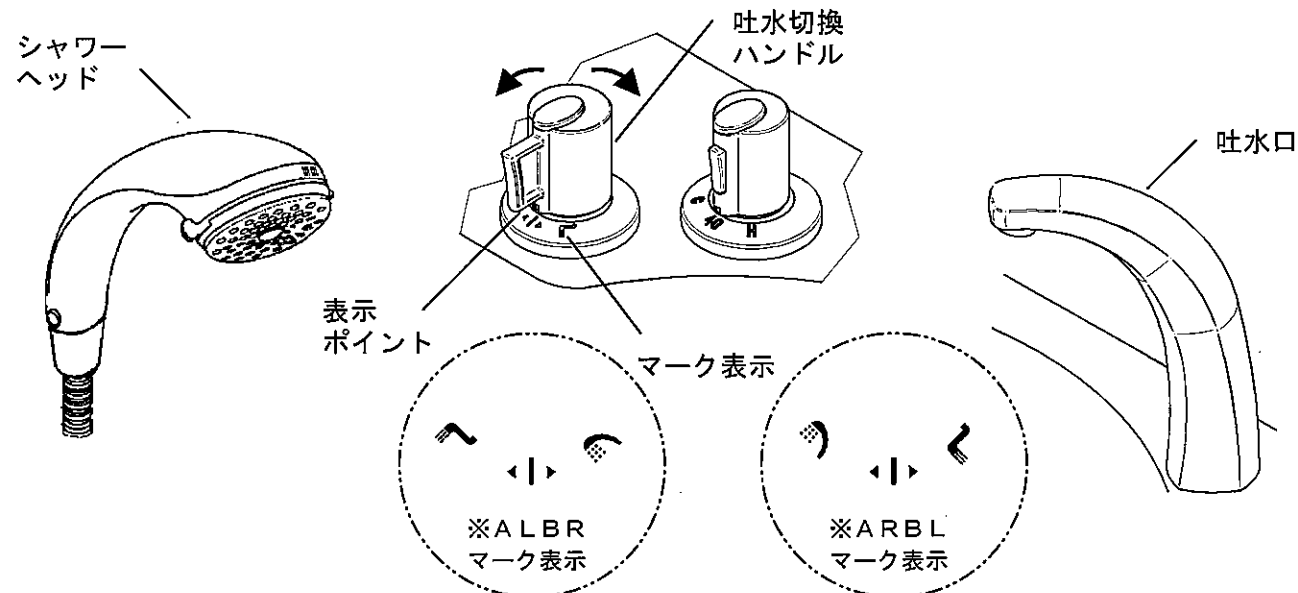
「」マーク側へ回すと、吐水口から湯水が出ます。

「」マーク側へ回すと、シャワーヘッドから湯水が出ます。

「」マークに合わせて、止水します。

「注意」吐水切換ハンドルは、ゆっくり操作してください。

急な操作は衝撃音（ウォーターハンマー）が発生することがあります。



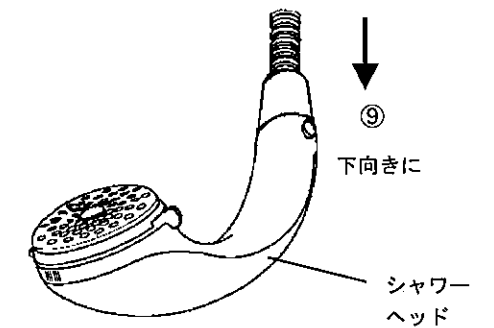
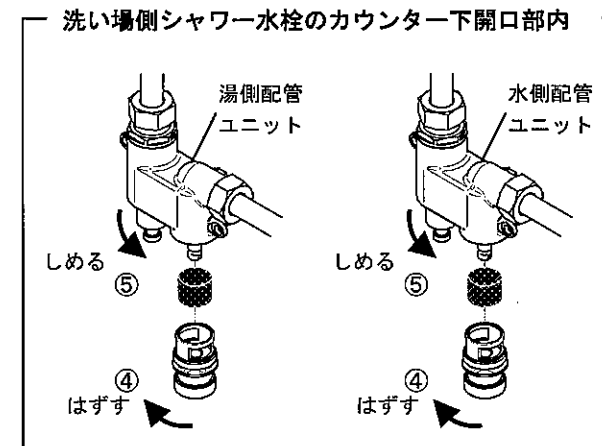
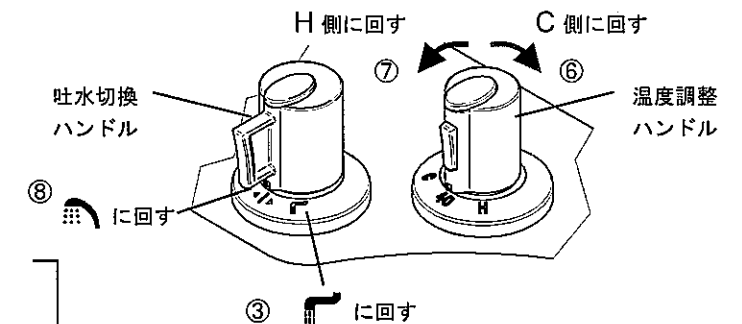
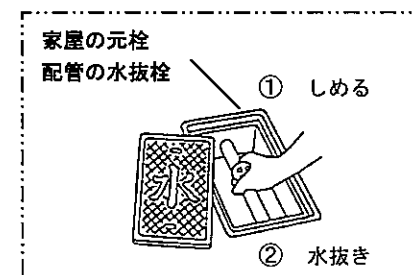
水抜き方法<凍結が予想される場合>

【△注意】凍結が予想される際は、下記の手順で水抜きを行なってください。

- ①家屋の元栓を閉めます。
- ②家屋側の配管に水抜き栓がある場合は、水抜き作業を行なってください。
- ③吐水切換ハンドルを吐水口側にします。
- ④湯側・水側のストレーナツマミ（二個）を取り外します。
- ⑤湯側・水側の水抜き栓ツマミ（二個）を締め込みます。
- ⑥温度調整ハンドルをC側に回して、水側の水を抜きます。
- ⑦温度調整ハンドルをH側に回して、湯側の湯を抜きます。
- ⑧吐水切換ハンドルをシャワー側にします。
- ⑨シャワーヘッドを床におろし、シャワー、ホース内の水を抜きます。

【△注意】

- ・湯側配管ユニットには、熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際は、やけどをしないように注意してください。
- ・配管などの解氷のため、解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。通電すると水栓が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



水抜き後通水を再開する

【お願い】必ず水抜き栓ツマミ、ストレーナツマミを元通りにしてからお使いください。

水抜き栓とストレーナが閉まっていることを確認して、吐水切換ハンドルを止水位置にして、配管に水抜き栓を戻し、家屋の元栓を開けます。

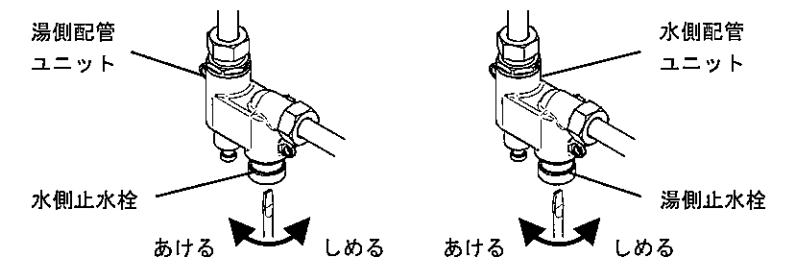
再通水の時に水が出ない場合、水状態でそのまましばらくお待ちください。これは、水栓内に残った水が凍りついて起こる現象で、異常ではありません。

止水栓の調整方法（止水栓は洗い場側シャワー水栓のカウンター下にあります）

流量調整は右記の方法で行なってください。

洗い場側シャワー水栓のカウンター下開口部内

※水と湯の流量が3：1程度か、同量になるようにしてください。



日常の保守・お手入れ

ストレーナの清掃方法

湯水配管ユニットのストレーナ

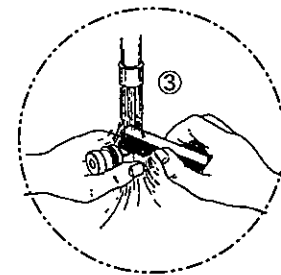
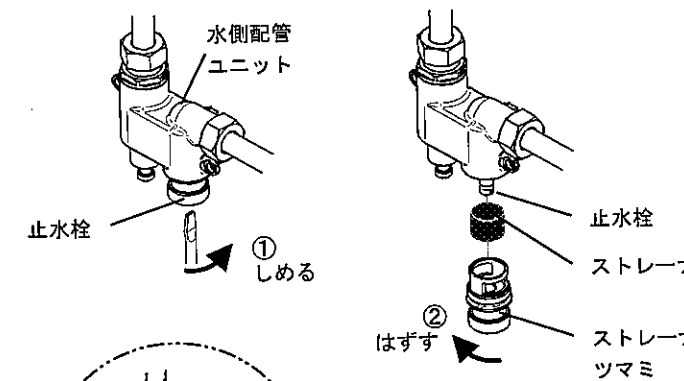
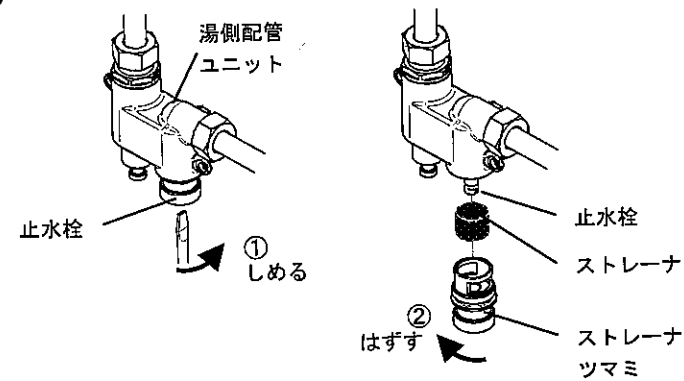
吐湯水配管ユニットのストレーナにゴミが詰まると、吐出量が減ったり、希望する温度にならない場合がありますので、定期的に清掃してください。

「注意」湯側配管ユニットには、熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際は、やけどをしないように注意してください。

- ①湯側・水側の止水栓（ニケ所）をしっかり締めて、湯水がでないことを必ず確認してください。
- ②湯側・水側のストレーナ（二個）を取り外します。
- ③ストレーナをブラシで、ゴミ・水アカ等を洗い流します。

清掃後は上記の逆の順に組み立ててください。

※水と湯の流量が3：1程度か、同量になるようにしてください。

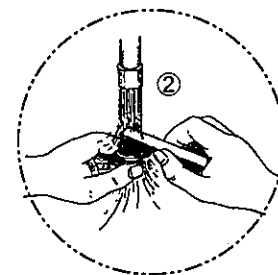
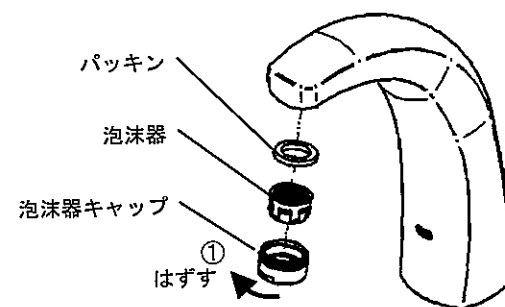


吐水口の泡沫器

吐水口の泡沫器にゴミが詰まると、吐出量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

- ①泡沫器キャップを取り外します。
 - ②泡沫器をブラシで、ゴミ・水アカ等を洗い流します。
- 清掃後は上記の逆の順に組み立ててください。

※パッキンは紛失しないようにしてください。



日常の保守・お手入れ

お手入れ方法

軽い汚れの場合

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、かわいた布で拭き取ります。

ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから乾いた布で拭きします。

使ってはいけないもの

製品には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。また、金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。



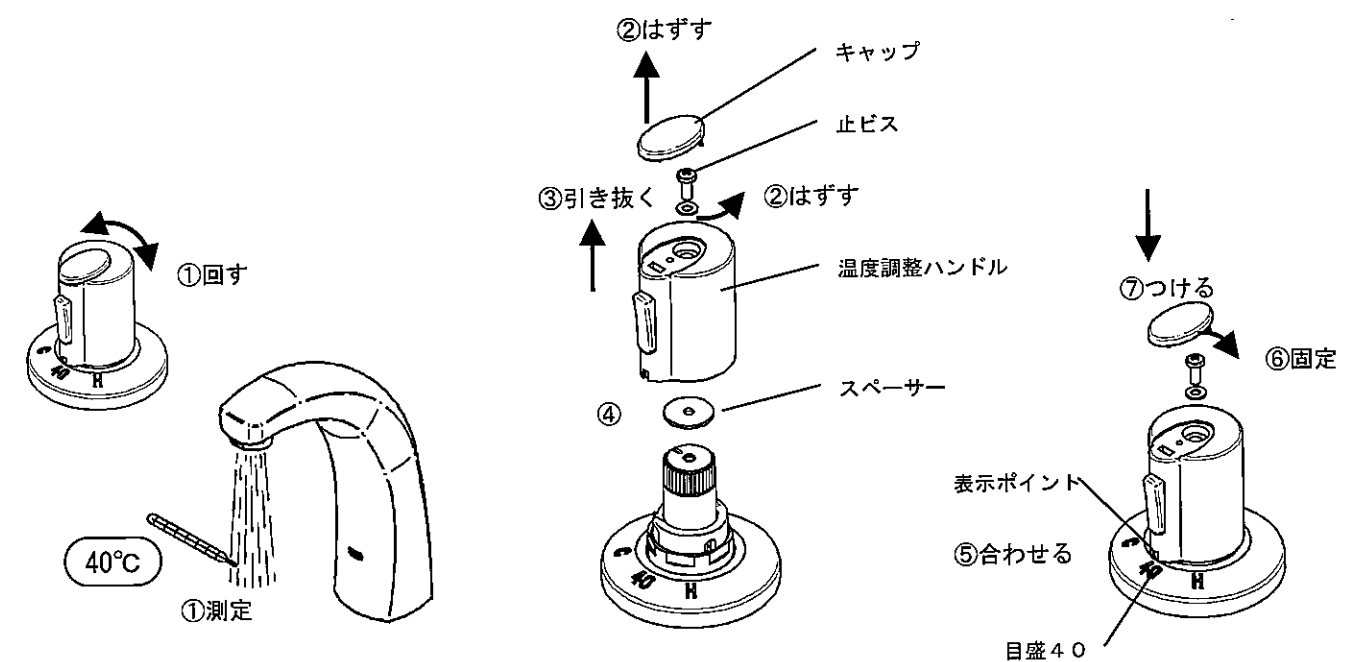
【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

温度調整ハンドルの設定方法

温度調整ハンドルの目盛が吐水温度とズレている場合、温度調整ハンドルをはめ直してください。

「注意」目盛は、温度を保証するものではありません。目安としてご使用してください。

- ①全開吐水で目盛に関係なく40℃のお湯がでるところまで、温度調整ハンドルを回します。
 - ②キャップを引き抜き、温度調整ハンドルを回転させないように止ビスを取り外します。
 - ③温度調整ハンドルをまっすぐに引き抜きます。
 - ④スペーサーは紛失しないようにしてください。
 - ⑤温度調整ハンドルの表示ポイントを温度調整カラーの目盛40に合わせ差し込みます。
 - ⑥温度調整ハンドルを回転させないように止ビスを締め付けます。
 - ⑦キャップを温度調整ハンドルに差し込みます。
- その後、吐水切換ハンドルを止水位置にして、配管に水抜栓を戻し、家屋の元栓を開けます。



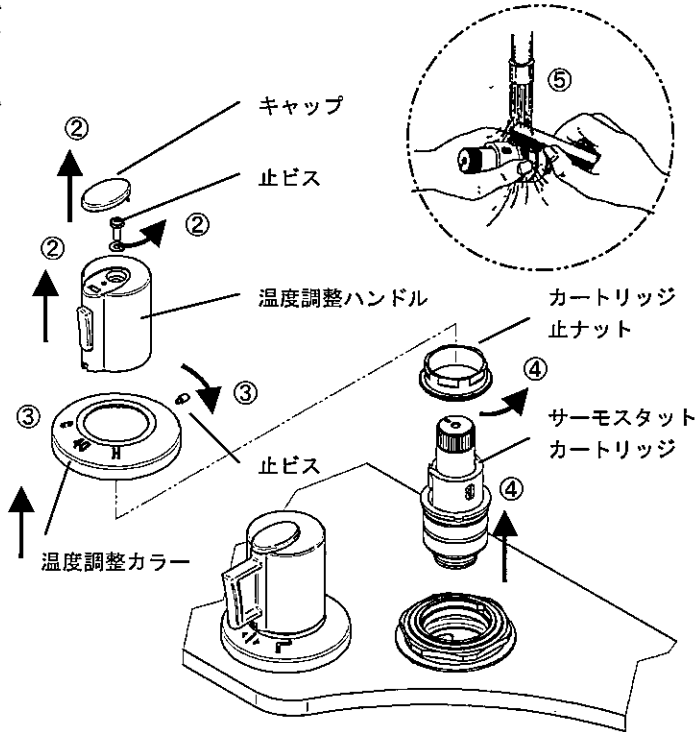
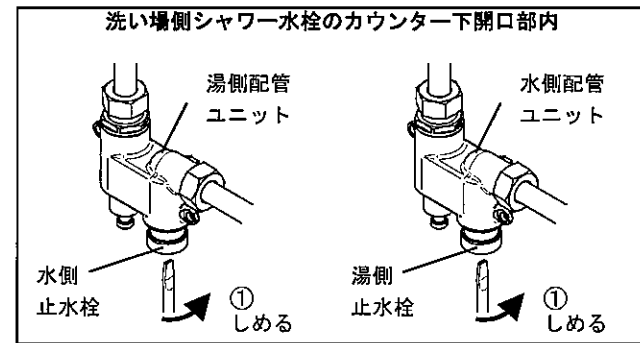
日常の保守・お手入れ

サーモスタットカートリッジの清掃方法

サーモスタットカートリッジにゴミ、水あか、汚れ等が付着しますと、吐水量が減ったり、温度調整がうまくできなくなったりしますので清掃してください。

- 湯水両側の止水栓をしっかり締めて、湯水がでないことを必ず確認してください。
- キャップ、止ビス、温度調整ハンドルを取り外します。
- 止ビス、温度調整カラーを取り外します。
- カートリッジ止ナットを取り外し、サーモスタットカートリッジを引き抜きます。
- サーモスタットカートリッジをブラシで水洗いします。

清掃後は上記の逆の順に組み立ててください。



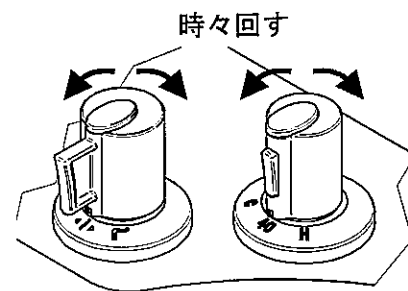
定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検を行なってください。

【吐水切換ハンドル、温度調整ハンドルの操作性】

日ごろから時々吐水切換ハンドル、温度調整ハンドルを回してください。

吐水切換ハンドル、温度調整ハンドルを長期間回さず使用すると機能部に水あかなどが付着し、吐水、温調機能が損なわれるおそれがあります。



洗い場側シャワー水栓のカウンター下 開口部からの水漏れ (1ヶ月に1回程度)

洗い場側シャワー水栓のカウンター下 開口部 (止水栓まわり) から水漏れがないか確認してください。

1ヶ月に1回程度の洗い場側シャワー水栓のカウンター下 開口部の点検をおすすめします。

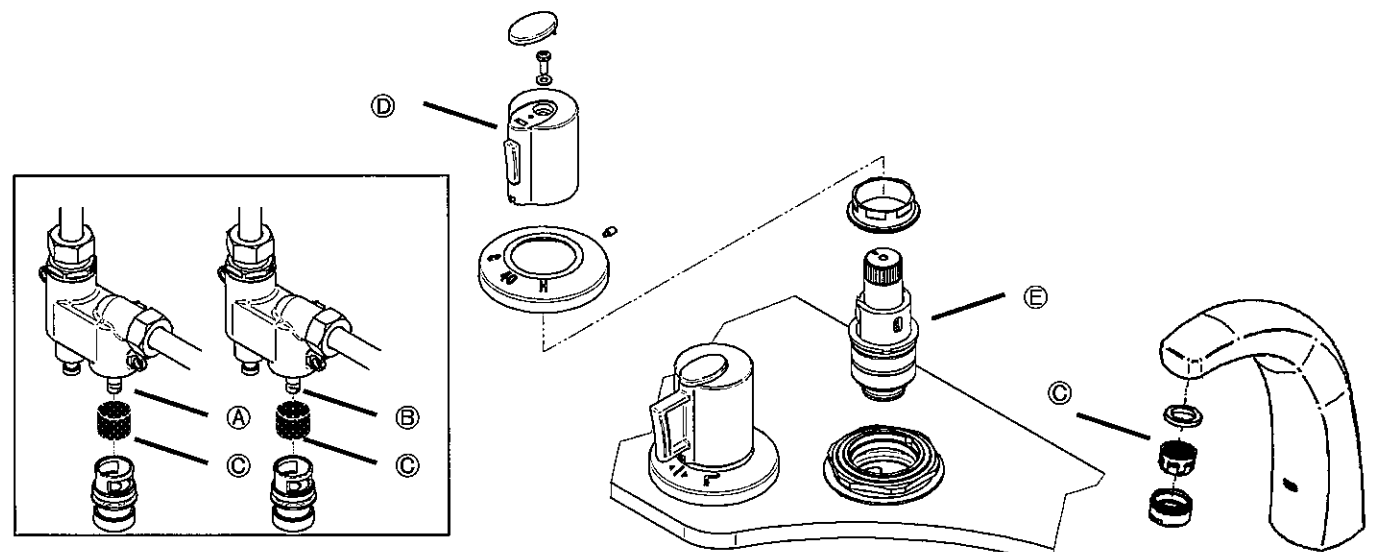
水栓のガタつき (1ヶ月に1回程度)

水栓のガタつきがないか確認してください。ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水等不具合発生の恐れがあります。

故障かなと思ったら...

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

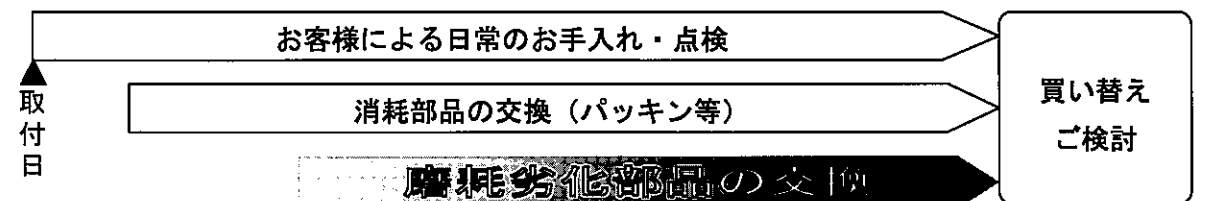
現象	処置	点検箇所
●吐水量が少ない	止水栓を開ける (止水栓の調整方法 参照)	①・②
	ストレーナを清掃する (取扱説明書のストレーナの清掃方法 参照)	③
	水圧を使用条件に合わせる (使用条件 参照)	給湯機
●高温しか出ない ●低温しか出ない ●目盛通りの湯が出ない	止水栓を開ける (止水栓の調整方法 参照)	①・②
	ストレーナを清掃する (取扱説明書のストレーナの清掃方法 参照)	③
	必要とする湯の温度より、給湯温度を10℃以上上げる	給湯機
●シャワー吐水が不安定	温度調整ハンドルのズレを直す (取扱説明書の温度調整ハンドルの設定方法 参照)	④
	サーモスタットカートリッジを清掃する (サーモスタットカートリッジの清掃方法 参照)	⑤
●シャワー止水後、ポタポタたれる。	熱源の温度を下げ (約60℃)、水側の止水栓をしぼる (止水栓の調整方法 参照)	給湯機・⑥
●シャワー止水後、ポタポタたれる。	1分以内に滴下が止まれば、シャワーヘッド内の残留水が滴下している現象で故障ではありません。 長時間滴下が続く場合はグローエジャパンサービス課にご連絡ください	シャワーヘッド



洗い場側シャワー水栓のカウンター下開口部内

定期的な部品交換 (部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数											
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年



部品の交換

部品が磨耗・劣化すると水漏れの原因になりますので、交換が必要です。

磨耗・劣化部品 (水栓の種類によって異なります)

例) カートリッジ、開閉切換弁、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁、口金
中でも、より安全の為、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。

(逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。)

部品の交換については取扱店・販売店またはグローエジャパンサービス課にお問い合わせください。

補修用部品の供給期間

この製品の補修用部品 (機能維持に不可欠な部品) の供給期間は製造中止後10年です。
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店またはグローエジャパンサービス課にお問い合わせください。